

SLRの工場出荷時のプレインストールを有効にする方法

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するための措置を自ら実行する際に役立ちます。お客様やパートナーが手順の問題に遭遇した場合は、解決に役立つライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でケースをオープンするように依頼してください。ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらの操作を自分で実行しないでください。

作業を開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント。
- スマートアカウント管理者のユーザーロール。
- 一眼レフ用の前提条件：
 - 注文をSA VAに割り当てる必要があります。
 - 製品のOSバージョンがSLRプレインストールをサポートしている必要があります。製品がSLRプレインストールをサポートしているかどうかを確認するには、次のリンクを使用します。https://software.cisco.com/software/smart-licensing/assets/ProductDetails/External_Page_Products.htm?bust=09122022

ステップ1:[Cisco Software Central](#)に移動し、Cisco.comクレデンシャルでログインします。

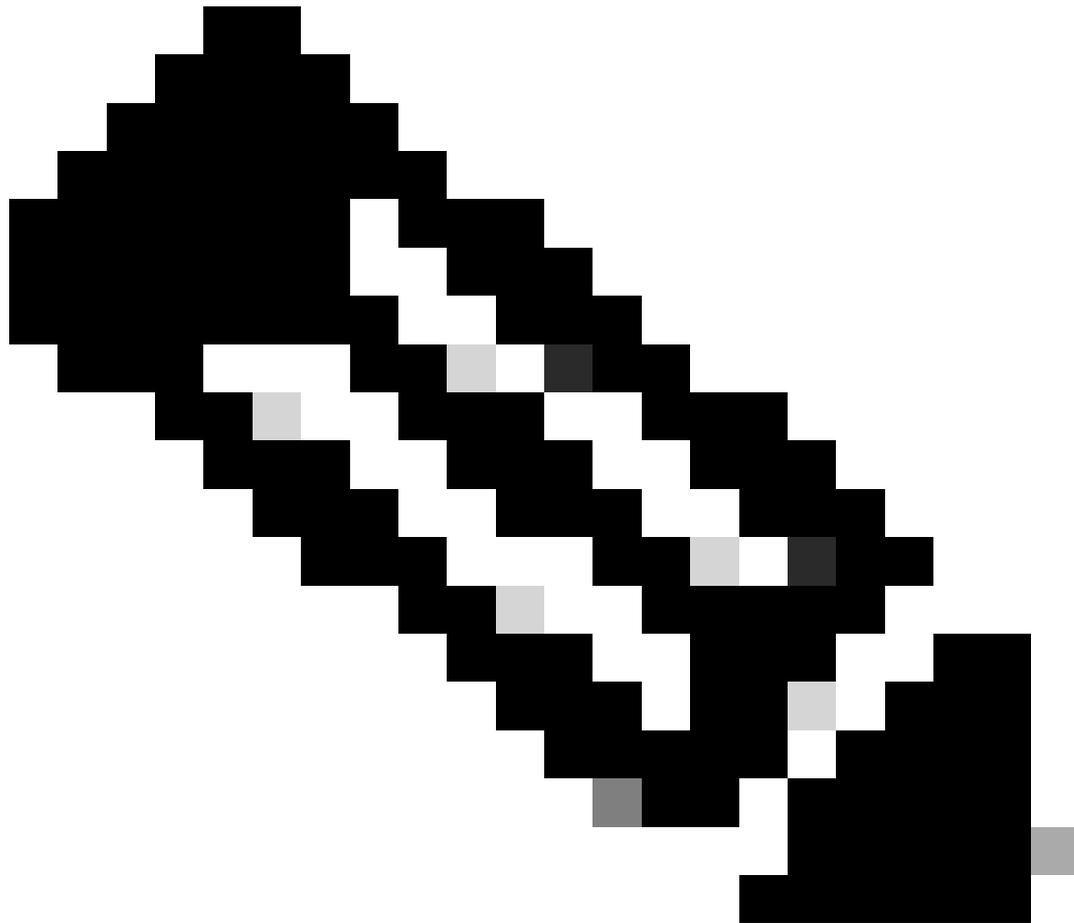
ステップ2：右上隅のスマートアカウントセクタからスマートアカウントを選択します。

ステップ3:Smart Software Managerセクションの下にあるManage Licensesリンクをクリックします。

ステップ4:Smart Software Licensingページで、Preferencesタブをクリックします。

ステップ5:[Reserved License Preinstallation]ドロップダウンリストから、次のいずれかのオプションを選択します。

- すべての仮想アカウントで有効
- 選択した仮想アカウントで有効
- 無効 (デフォルト)
- ステップ結果: 「作業環境」タブに戻ります。[Save] をクリックします。



注: [選択した仮想アカウントでプレインストールを有効にする]ダイアログボックスが表示されます。[使用可能な仮想アカウント]ボックスの一覧から、選択する仮想アカウントをクリックし、右の山ボタンをクリックして[プレインストールを有効にする場所]ボックスに移動し、[OK]をクリックします。

ステップ6: Saveをクリックします。

ステップ7: [メモの追加]ダイアログボックスの[リザーブライセンスプレインストール]テキストボックスに、設定を変更する理由を入力し、[保存]をクリックします。

ステップの結果: ライセンス設定が正常に保存されたことを確認する通知メッセージが表示されます。

トラブルシューティング:

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのご意見は、[ここ](#)から送信してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。